

有限会社ヨシダエンジニアリング

福島県田村郡小野町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

ノークレーム・品質向上・小回りがきく柔軟な対応力・改善提案力

- 鉄の種類に対応した冷間圧延油のろ過装置の製造による冷間圧延加工の性能を向上させ、生産性 UP につなげる
- 各国の製鉄環境及び基準に対応した冷間圧延関連の機械製造により海外市場への競争力がある
- 確かな技術と豊富な設計製造経験により、機械製造一連の工程へ参画することで高付加価値の事業を行う

企業基本情報

所在地	福島県田村郡小野町大字小野山神字細田 83
電話 / FAX	0247-72-4828 / 0247-72-3160
URL	—
代表者	代表取締役 吉田 代吉
設立	1987 年
資本金	800 万円
従業員数	6 人



会社概要

創業から 30 年、産業機械の詳細設計から製作・組立・検査及び現地への据付工事・試運転指導・アフターメンテナンスまで顧客の要望に応じた幅広い製造活動を行う。

主に製鉄の塑性加工のひとつである冷間圧延加工をする際に使用される潤滑油「冷間圧延油のろ過装置」関連機械を製造している。製造する機械は全てオーダーメイドで、長年培ってきた技術力と対応力を生かし顧客に信頼される確かな品質を提供している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

鉄の種類に対応した冷間圧延油のろ過装置の製造を行う

製鉄工程において使用する潤滑油の「冷間圧延油のろ過装置」とそれに付随する関連機械の製造をしている。製鉄の冷間圧延加工は鉄の種類に対応した冷間圧延油を流し、その鉄に圧力を掛け、延ばす作業である。冷間圧延油のろ過装置は、鉄の種類に対応した冷間圧延油へ鉄分濃度の調整・ろ過することができるのが特徴である。その結果として「油」のろ過による冷間圧延加工の性能向上、生産性 UP につながり、ひいては付加価値の向上になっている。



冷間圧延油のろ過装置（フローティングスキマー）

全世界へ製鉄機械の豊富な輸出実績

冷間圧延関係機械を 15 年前より、11 ヶ国に合計 200 台以上の輸出を行うなど海外市場への展開に実績があり、各国の製鉄環境及び基準にあった対応ができている。製鉄の種類や製鉄する国の気候により冷間圧延加工の際に利用する潤滑油の性質が異なるため、その性質にあったろ過の方法があり、その調整ノウハウを持っている。調整ノウハウは「冷間圧延油のろ過装置」の仕様変更（設計ノウハウ）により種類や気候に適した性質の潤滑油（鉄成分の濃度の違い）ができる点である。



冷間圧延油のろ過装置（マグネットセパレーター）

確かな溶接技術と豊富な設計製造経験

各国の基準、冷間圧延油の種類、圧延素材それぞれに対応した最適ろ過装置の開発・製造をするノウハウに加え、高度な製造技術として強度が高い溶接技術を持つ。溶接技術→裏波（ウラナミ）溶接→製品強度向上。

また、設計意図を解釈し「かたち」にする技術力がある。長年の設計製造経験から、提供された設計図に対して技術的な不備等があった場合は、改善提案を行うことで機械の品質向上に繋げている。



プログラミング風景